

十二使徒シリーズ

⑧マタイ (Matthew)

ルカ 5:27-32

2020.6.28 HKJCF

1

概観

「取税人マタイ」はどのように自分の人生を方向転換させ、自分の賜物とスキルを御国のために用いるようになったかを学ぼう。

アウトライン

- | | |
|-----------|--------|
| 1. マタイの背景 | V27 |
| 2. マタイの決断 | V28-29 |
| 3. マタイの感謝 | V30-32 |

2

1. マタイの背景 V27

- 1) レビ=マタイ: 出会う前の名前(マルコ 2:14; マタイ 9:9); 父はアルバヨ; 兄弟がヤコブ?
- 2) 収税所のレビ: 二種類の取税人(ザアカイ); ローマ人の代わりに税金徴収; 売国奴扱い。
- 3) 目を留めて: 神様と人から断絶されるレビ(ルカ 18:9-14)。物質: ○; 心: ×; 人生の目的。
- 4) 「わたしについて来なさい」: 「本当に?」; ユダヤ人伝道のつまずき; 御国のために新しい人生の目的; 几帳面な記録と旧約の独学。

3

2. マタイの決断 V28-29

- 1) 何もかも捨てて: 収入の良い職業; 後戻りできない決断; 人生をやり直そうという思い。
- 2) イエスに従った: 初対面でない; 漁師たちとの関係; リスクを取ってくれた感謝の応答。
- 3) 大ぶるまいをした: 自分の家; ①退職会 ②伝道会。“イエス様のために”という概念。
- 4) 食卓に着いていた: 現代と違う文化=身分相応; シンポジウム形式=哲学的な交流。受け入れられ、大事にされている雰囲気。

4

3. マタイの感謝 V30-32

- 1) パリサイ人と律法学者: 自己義のエリート階級; 自分の内面を吟味しない指導者。
- 2) 取税人と罪人ども: 接触で汚れる概念; 聖さの違う理解(マタイ 15:17-20; 23:25-28)。
- 3) 医者を必要とするのは病人: 人類全員; 自分の罪を知り、助けを求める人。
- 4) 悔い改めさせるために: 180度方向転換; 救していただける平安; エリートだけでなく、全員のための福音→マタイの福音書。

5

適用

- ① 自分の不完全さに気づき方向転換しよう: 自分の現状がどうであれ、もっと満たされる生き方ができると信じて神様に立ち返ろう。
- ② 神様に受け入れられていると確信しよう: 自分の過去や社会通念に囚われず、神の道に方向転換すれば、必ず受け入れられ、人生の目的を発見できるようになる。

6